

HO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
 〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
 (本願寺神戸別院内)
 電話 神戸(078)341-5949代
 (編集) 教区基推委広報部

1995. 10. 94号



竣工式であいさつする土基輪番

九月二十日、本願寺神戸別院・兵庫教区教化センターの入法要並びに竣工式が開催された。

午前十一時からの入法要では、別院責任役員・総代、仏僧役員、建設推進委員、松村総長を始め、建設推進委員会委員や本山参

松村総長、竣工式で祝辞

「こころのオアシスに」

九月二十日、本願寺神戸別院・兵庫教区教化センターの入法要並びに竣工式が開催された。

午前十一時からの入法要では、別院責任役員・総代、仏僧役員、建設推進委員、松村総長を始め、建設推進委員会委員や本山参

ある衆議院議員石井一氏、阪神西組万徳寺前住職であり参議院議員の谷川秀善氏より祝辞をいただき、箕昭観総務より乾杯の音頭で祝宴に入り竣工を祝った。

完成した本願寺神戸別院・兵庫教区教化センターは鉄筋コンクリート地下二階地上五階建て、延べ床面積六千七百二十一平方メートル(二千三十三坪)。三階に本堂、総会所、会議室、二階に別院・センターの事務室、一階に七百八人の収容可能な大ホールを設置。また、四階・五階には七百三十二基のお仏壇付き納骨所を設け、地下はすべて駐車場(六十八台収容)でその他食堂、風呂、和室、エレベーター二基、また職員住宅(延べ床面積九百三十三平方メートル・二百七十六坪)も併設している。平成五年十二月着工以来、約二年間という歳月と総事業費二十二億七千四百万円を費やした。

外観は旧本堂のデザインを踏襲した形をとり、銅板葺きに五つの尖塔をもち、内陣荘厳も旧本堂のものを修復し、また新しい造形石を採用し、旧本堂のイメージを大切にしている。

なお、落慶法要は来年度に修行する予定。



神戸別院 教化センターが開法教化の拠点として、総意結集の

教区だより		10・11月	
15日(日)~16日(月)	別院常例法座	藤山達郎師	1時半
16日(月)	組長会		10時半
17日(火)	仏壮連盟常任理事会		1時半
17日(火)~20日(金)	会計検査		
18日(水)~20日(金)	仏婦ブロック別研修会	センターホール	
22日(日)~23日(月)	部落解放集會	城崎	
25日(水)~27日(金)	仏婦ブロック別研修会	センターホール	
28日(土)	神戸中組蓮如上人500回遠忌法要ご消息披露	別院	
29日(日)~30日(月)	門推研修会		
30日(月)~31日(火)	青僧会研修会		
31日(火)	近畿教誨師研修会		
11月4日(土)	第一土曜仏教講座	渡辺憐爾師	1時半
7日(火)	別院仏婦定例法座	小原唯信師	1時半
10日(金)	北摂組蓮如上人500回遠忌法要ご消息披露		
14日(火)	永代経開闢法要		1時半
15日(水)	別院常例法座	廣岡正義師	1時半
16日(木)~17日(金)	終戦50年兵庫教区全戦没者総追悼法要		1時半

FAX番号は
 〇七八(三四一)八五二六

大変遅くなりご迷惑をおかけいたしました別院・教務所のFAXが次の通り決まりましたのでお知らせ致します。なお、新たに電話が二本入りしましたので合わせてお知らせ致します。

【FAX】
 〇七八(三四一)八五二六
 【電話】
 〇七八(三四一)五九四九
 〇七八(三四一)八五四六
 〇七八(三四一)八五四八

法語カレンダー
 申込みは早く

毎年、真宗教団連合から発行されております「法語カレンダー(平成八年度版)」を教務所でも取り扱っております。価格は一部百四十円(送料実費)です。ご希望の方はお早めに電話かハガキでお申込みください。

また、同時にカレンダーの法語の味わいをやさしく綴った法語集『よび声を聞く』(月々のことば)も取り扱っております。価格は一冊七百円(送料実費)です。

建設懇志進納総額
 十九億三千二百九十九万六千三百八十八円(84%)
 (95年9月30日現在)

このたび、学識者の研究成果に基づき、御文章等の従来唱読を御認許を得て一部変更され、本山では既に八月一日より、晨朝拝読および得度習礼・教師教修の指導において実施しております。変更内容は次の通り。

一、従来鼻音によって発音していた箇所を廃して、普通の「つ」と発音。
 二、従来促音によって発音していた次の箇所を廃して普通の「つ」と発音。
 三、従来鼻音によって発音していた箇所を廃して、普通の「ち」と発音。
 御文章等の読物は全てこれに準じます。

御文章など
 唱読一部変更

報恩講の「法」を二門徒へ

例年の通り法シリーズ報恩講号を作製しました。一部見本に同封いたしますので、是非ご門徒向けの文書伝道にご活用ください。

今回も一部二百円(送料実費)で、百部以上は無料で寺号を印刷いたします。

敬 弔

高崎静海師(たかさき・じょうかい) 神崎組浄光寺住職。九月五日、八十五才で往生。葬儀は九月八日、浄光寺で。「浄光院釋静海」。昭和二十四年から住職在職四十六年。この間、昭和五十二年より同六十年まで組長を二期務めた。

藤井芳子さん(ふじい・よしこ) 播磨中組願正寺前坊守。九月十八日、八十四才で往生。葬儀は九月二十日、願正寺で。「浄華院釋藤井」。

坂本寛行師(さかもと・かんぎょう) 水上西組教泉寺住職。九月二十二日、六十九才で往生。葬儀は九月二十四日、教泉寺で。「浄願院釋寛行」。昭和五十五年より住職在職十五年。その間、平成二年より同六年まで副組長を一期務めた。本願寺派布教使。

釋氏乘龍師(きくち・じょうりゅう) 阪神西組源光寺衆徒。十月二日、十九才で往生。葬儀は十月七日、源光寺で。「學住院釋乘龍」。

木村秀法師(きむら・しゅうほう) 阪神北組大林寺衆徒。十月二日、十八才で往生。葬儀は十月四日、大林寺で。「浄雲院釋秀法」。

永正英等師(ながまさ・えいと) 姫路西組浄蓮寺前住職。十月四日、八十五才で往生。葬儀は十月七日、浄蓮寺で。「浄真院釋英等」。

昭和十六年より昭和五十七年まで住職在職四十二年。その間昭和五十二年より組長を一期務めた。また長年教誨師として活躍された。本願寺派布教使。

の間、平成二年より同六年まで副組長を一期務めた。本願寺派布教使。

先月号敬弔欄で姫路東組宝重寺坊守小村啓子さんのふりがなをけいこと掲載しましたが、ひろこの誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

なお、寺号印刷の場合は一週間程日数を要しますのでお早めにお申込みください。

(訂正とお詫び)
 先月号敬弔欄で姫路東組宝重寺坊守小村啓子さんのふりがなをけいこと掲載しましたが、ひろこの誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

本願寺神戸別院改築 経過報告

- 平成2年10月1日 本願寺神戸別院復興計画策定に当り「兵庫教区教化センター設立」をはかる委員会設置規程の区令発布
- 平成3年7月1日～24日 教化センターブロック別説明会（教区内8ブロック10会場）
- 平成3年10月2日～11月20日・平成4年1月31日～2月21日 兵庫教区全寺院門徒総代表神戸別院参拝研修会（15回開催）委員会総会にて本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立総合計画答申書を教務所長に提出する
- 平成4年2月26日 本願寺神戸別院責任役員・総代会 本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立建設委員会規則について承認可決
- 平成4年3月11日 定期教区会（第97回）「兵庫教区教化センター推進委員会規則」の承認可決
- 平成4年3月24日 本願寺神戸別院財産管理委員会開催 別院施設の除却・新築について審議し承認
- 平成4年3月30日 神戸別院除却・新築についてのご内意許可
- 平成4年5月6日 神戸別院除却・新築についてのご認許
- 平成4年7月13日 本願寺神戸別院復興についての消息発布・披露（本願寺神戸別院 本堂）
- 平成4年8月31日 本願寺神戸別院復興についての消息各組ご消息披露開始
- 平成4年9月10日 各寺院宛依頼懇志・協賛懇志を依頼する
- 平成4年10月1日 業者指名入札開催（参加建設会社12社）
- 平成5年9月9日 戸田建設株式会社と工事請負契約締結
- 平成5年10月1日 本堂ご本尊御遷仏法要
- 平成5年10月15日 株式会社中村建築設計事務所と設計監理業務委託契約
- 平成5年10月15日 別堂ご本尊御遷仏法要
- 平成5年10月16日 仮事務所へ引っ越し
- 平成5年11月8日～9日 仮本堂入仏法要
- 平成5年11月16日 さようならモダン寺 タベの集い
- 平成5年12月9日 解体作業始まる
- 平成5年12月10日 建築確認通知受理
- 平成6年1月19日 建設起工式
- 平成6年3月9日 仏具荘厳関係設計コンペ開催（5社）
- 平成6年3月31日 浜屋株式会社と納骨所仏具荘蔵・ホール仏具設置工事請負契約締結
- 平成6年6月24日 株式会社小堀と本堂並びに総会所荘蔵・仏具修復及び造作工事請負契約締結
- 平成6年6月25日 平成7年5月31日まで2ヶ月間、建設工事工期延期の承認を得る
- 平成6年12月19日



解体直前の別院正面



H. 5. 10. 15. 御遷仏法要



建設工事期間中仮設事務所



H. 6. 3. 9. 起工式



完成した別院・教化センター

- 阪神・淡路大震災発生 平成7年1月17日～3月12日まで作業所閉鎖
- 平成7年3月13日 建設工事再開
- 平成7年5月24日 上棟式
- 平成7年8月24日 4階・5階納骨所設置完了する
- 平成7年9月12日 建築検査確認済（第44号）
- 平成7年9月14日 本願寺神戸別院・教区教化センター完成引渡し
- 平成7年9月20日 入仏法要・竣工式

中央教修の聴講を

HO日誌

9月2日～3日 中部・近畿ブロック仏連連盟連絡協議会が岐阜で 3日 仏連連盟理事会を別院で 4日 賦課制度専門委員会が本山で。土基教務所長が出席

◆消防検査が新別院で 建設・財務部会委員が出席

◆建設懇志のお願いに出向 4日 5日 本派教師師特面大会が本山で 5日 近畿ブロック寺婦研修会が大阪のレックサイドホテルで 青僧会交流会が神戸フルーツフラワーパークで 6日 建設・財務部会委員が宍粟組・城崎組の組長へ建設懇志のお願いに出向 7日 別院仏婦永代経法要。講師は杉本昭典師（北摂組光澤寺） ◆ビハラ代表者会が本山で ◆セントーホール二尺の本尊の木仏点検を本山で 8日 建設現場事前立会い検査に総務部会委員、建築部会委員 ◆寺婦委員会総会を別院で 9日 東西真宗保育研修会を大谷派主催で高砂にて 10日 仏壯西播・姫路ブ

ロック研修会を宍粟組西光寺で。講師は太田唯念師（播磨中組西念寺） ◆特別養護老人ホーム「清住園」竣工・祝賀会に赤松賛事が代理出席 ◆11日 門推幹事会を別院で ◆13日 別院・セントー施設取扱説明に職員が現場へ ◆14日 阪神・淡路大震災災害対策委員会が本山で ◆別院引渡。正副委員長が立会い ◆15日 別院竣工・納骨所の新聞折り込み広告を実施。見学や電話の問い合わせが多数 ◆16日 引越し移転作業 ◆17日 仏壯阪神・神戸ブロック研修会を阪神北組源照寺で。講師は井上朋義師（加古川組正願寺） ◆18日 引越し移転作業 ◆19日 本堂のご本尊がご修復されご安置 ◆セントーホール四尺のご本尊の木仏点検。本山より藤実無極部長が来院し点検。当日はこのご本尊を彫られた阪神南組法輪寺住職の野口裕弘師も立会い ◆セントーホール二尺のご本尊の安置 ◆近畿地区仏教婦人会大会が京都の国際会議場で。教区より四百人が参加 ◆20日 別院・センター入仏法



4尺ご本尊の木仏点検

9月二十八日に第二回法要実行委員会が別院で開催され、次のような事項が協議された。

法要名を「終戦五十年兵庫教区全戦没者総追悼法要」とし、法要趣旨の文案の検討、テーマを「慚愧から行動へ」サブタイトルを「平和を願う念仏者の集い」会場は神戸別院一階の研修ホール、期日は十一月十六日と十七日午後一時半とする。法要については、所要

50年法要に向けて着々準備

九月二十八日に第二回法要実行委員会が別院で開催され、次のような事項が協議された。

法要名を「終戦五十年兵庫教区全戦没者総追悼法要」とし、法要趣旨の文案の検討、テーマを「慚愧から行動へ」サブタイトルを「平和を願う念仏者の集い」会場は神戸別院一階の研修ホール、期日は十一月十六日と十七日午後一時半とする。法要については、所要

阪神・淡路大震災 義援金

阪神・淡路大震災義援金の教務所へ届けられたもの（8月1日から9月30日まで）を掲載させて頂き紙面をかりて厚く御礼申し上げます。（敬称略・受付順）

尚、9月30日現在九億二百四十四万四千九百九十円をお寄せ頂いております。

▽神戸市北区森田五万円▽網干組四万九千二百四十四円▽法衣袈裟伊さく櫻井二十万円▽大阪教区緊急対策本部十七万五千五百円▽加古川組仏連連盟一十万円▽山口教区都濃西組徳心寺仏連三万五千円▽阪神南組西光寺十萬円▽兵庫教区仏連連盟八萬三千三百五十六円▽兵庫教区寺婦連盟四百七十七万九千九百二十円▽姫路中組仏連連盟四万五千五百二十三円▽網干組五万四千七百四十三円▽大分教区仏連連盟二十二万八千三百四十九円▽浄土真宗本願寺派本部災害対策委員会五千万円。